

太田ゆかりはこう思います! ①



防災は、まち全体を考えるものです!

若桜街道の拡幅・防火遮断帯の建築も片原・大工町通りの拡幅も市街地全体の防災のために計画されたものでした。

現市庁舎の周囲には、多くの公共施設があります。

- ・ 遷喬小学校のグラウンドには、大型ヘリコプターも降りられます。
- ・ 日本赤十字病院は、救急医療施設です。
- ・ 敬愛高校には体育館もあり避難所にもなります。
- ・ 県民文化センターには多くのホールがあります。
- ・ 災害時には、県庁・警察本部の協力が大切です。

市庁舎の移転は、これらの公共施設との連携を失うこととなります。

**旧市立病院跡地にこれらの施設を整えられますか？
現市庁舎位置は、防災指揮に最適な場所です。**